



放課後子ども教室を 西秋留小学校で 開設しました

▽放課後子ども教室とは

「放課後子ども教室」とは、学校の施設等を利用し、地域の方などにご協力をいただきながら、子どもたちに安全で安心できる放課後の活動場所を提供する事業です。

既設の4校（東秋留・多西・草花・五日市）に9月から西秋留放課後子ども教室が加わりました。

▽活動日

毎週水曜日

放課後から午後4時まで

※学校行事などで中止になる場合があります。

※参加には事前に登録が必要です。

▽活動場所

西秋留小学校の体育館や校庭等

▽活動内容

学年の異なる友だちの中で、自由遊びを中心に宿題や工作などをしたり、自由に過ごします。スタッフは遊びや学びの手助けをしながら子どもたちを見守ります。

見守りボランティア 募集中！

特技や経験を活かし、遊びや学びの手助けをしながら、子どもたちを見守っていただける方を募集しています。

▽活動場所

東秋留・多西・西秋留・草花・五日市各小学校

▽申込み・問合せ

生涯学習推進課生涯学習係
（直通55812438）

平成29年度 アーティスト・イン・ レジデンス事業

この事業は、平成5年のTAMAらいふ21の企画として全国に先がけて開始しました。外国人1人と日本人2人の計3人の若手版画家を招へいし、地域との文化交流を図りながら版画の制作活動を行うものです。

今年度は、（写真右から）滝澤徹也さん・所彰宏さん・李彦蓁さん（台湾）の3人の版画家を招いており、アートスタジオ



五日市（戸倉300番地）に9月1日から11月30日まで滞在しています。

招へい者と地域との文化交流として9月下旬に五日市小学校の図工の授業への参加や、10月中旬に五日市児童館でのワークショップを行いました。さらに、昨年度の招へい者の寄贈作品展を中央図書館で8月下旬から9月上旬に、中央公民館で10月中旬にそれぞれ行い、多くの方々に来場していただきました。また、現在戸倉しろやまテラスでは平成20年度の招へい者の作品展を行っています。

今年度の招へい者が制作した版画は、11月22日（水）から27日（月）まで戸倉しろやまテラスで開催する作品展にて展示する予定です。ぜひお越しください。



公民館主催事業 青少年教室を 開催しました

公民館では、子どもの知的好奇心を刺激し、学習意欲を向上させることを目的に、青少年教室を開催しました。今年度は、「宇宙」をテーマに、2つの講座を実施しました。

「宇宙学校・あきるの」

平成29年7月22日（土）に、宇宙航空研究開発機構（以下JAXA）と市の共催で、秋川ふれあいセンターにて開催しました。当日は、100人を超える方に参加いただきました。

講座は2部構成で、1時限目は「技術が進めば小さくできるかも？超小型ロケットの挑戦」と題して、羽生宏人先生（JAXA宇宙科学研究所准教授・あきる野実験施設長）に、2時限目は「宇宙へ行ったら何しよう！」と題して曾根理嗣先生

生（同准教授・宇宙学校校長）にお話をいただきました。

子どもたちは、講座中も一生懸命にノートをとり、質疑応答の際には、次々に手が挙がるなど、宇宙への関心の高まりが感じられました。

授業の振り返りとして、参加者に学んだ内容を絵にしてみよう、8月中旬に公民館ロビーで展示を行いました。

「チャレンジ！

今日から君も宇宙飛行士」

平成29年8月23日（水）と25日（金）の2日間で開催し、16人の親子に参加いただきました。

初日は中央公民館にて、中沢孝先生（JAXA広報部）を講師に迎え、「日本と世界の有人宇宙活動の過去・現在・未来」と題して、宇宙とは何か、宇宙飛行士の日常生活等についてお話をいただきました。中でも、宙を漂ってしまうピーナッツの食べ方の話は、子どもだけでなく大人にも興味深い内容でした。

2日目は、茨城県つくば市にある筑波宇宙センターに行き、JAXA職員による施設見学ツアーに参加しました。緊張感が漂う管制室では、職員が実際に宇宙飛行士と交信している姿があり、参加者はその様子を熱心に見つめていました。

あきる野市から宇宙飛行士が誕生する日も近いかもしれません。